付6

指定統計第1号

㊙国勢調査調査票

昭和60年10月1日

総務庁統計局

この調査票は，統計以外の目的には使用しませんから，ありのままを記入してください。

○ この調査票は機械にかけますので，汚したり 折ったり 丸めたりしないでください。
○ 世帯では，表も裏も太わくの中だけに記入してください。
○ 記入には必ず黒鉛筆を使用し，書き間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
○ 答えを記入する欄が□の場合は，当てはまる□に▬のように横線を太く濃く記入し，その他の場合は，点線のわく内に答えを記入してください。

記入は鉛筆で

（記入の際には，「国勢調査についてのお願い」を参照してください。）

世帯では 表も裏も 太わくの中だけに記入してください

世帯員全員について（各欄とも 1〜5 の世帯員ごとに記入）

項目	1	2	3	4	5
1 氏名及び男女の別 ふだん住んでいる人をもれなく書いてください	男 □ 女 □	男 □ 女 □	男 □ 女 □	男 □ 女 □	男 □ 女 □
2 世帯主との続き柄 孫の配偶者は孫に 兄弟姉妹の配偶者は兄弟姉妹に含めます 世帯主の配偶者の父母・祖父母・兄弟姉妹は それぞれ 父母・祖父母・兄弟姉妹に含めます	世帯主又は代表者 □ 世帯主の配偶者 □ 子 □ 子の配偶者 □ 孫 □ 父母 □ 祖父母 □ 兄弟姉妹 □ 他の親族 □ 住み込みの雇人 家事 □ 営業 □ その他 □	同左	同左	同左	同左
3 出生の年月 該当する元号について記入したうえで年及び月を書いてください	明治 □ 大正 □ 昭和 □ 年　月	同左	同左	同左	同左
（世帯では右の欄には記入しないでください）年 10のケタ	1 2 3 4 5 6	同左	同左	同左	同左
年 1のケタ	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	同左	同左	同左	同左
月	1月〜3月 4月〜6月 7月〜9月 10月〜12月	同左	同左	同左	同左
4 配偶者の有無 届出の有無に関係なく記入してください	未婚（幼児などを含む）□ 有配偶 □ 死別 □ 離別 □	同左	同左	同左	同左
5 国籍 外国の場合は 国名も書いてください	日本 □ 外国 □→（国名）	同左	同左	同左	同左

世帯について

(1) 世帯員の数
世帯員全員の数を書いてください
総数 ＿人　男 ＿人　女 ＿人

(2) 住居の種類
持ち家 □　都道府県・市区町村営の賃貸住宅 □　住宅・都市整備公団・供給公社等の賃貸住宅 □　民営の借家又は賃貸アパート □　給与住宅（社宅・公務員住宅など）□　住宅に間借り □　→ (3)・(4)欄にも記入
会社等の独身寮・寄宿舎 □　その他 □　→ 第2面へ

(3) 居住室数
玄関・台所(炊事場)・便所・浴室・廊下や 店・事務室などの営業用の室及び他の世帯が使っている室は除いてください
ダイニングキッチン(食事室兼台所)は 居住室に含めます
1室 □ 2室 □ 3室 □ 4室 □ 5室 □ 6室 □ 7室 □ 8室 □ 9室 □ 10室以上 □

(4) 居住室の畳数の合計
(3)欄の居住室について その全体の広さを畳数で記入してください
畳の敷いてない室も3.3平方メートル(1坪)を2畳に換算して畳数に含めてください
＿畳

☎ 電話 ＿＿局＿＿番（わからないことがあった場合 問い合わせに利用させていただきます）

裏面にも記入してください

世帯では 下の欄には記入しないでください

項目	記入欄
国籍	[1] 1 2 3 4　[2] 1 2 3 4　[3] 1 2 3 4　[4] 1 2 3 4　[5] 1 2 3 4
世帯員の数（総数）	100のケタ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10のケタ 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1のケタ 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
居住室の畳数の合計	100のケタ 1 2 3 10のケタ 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1のケタ 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
世帯の種類	一般の世帯 □　一人世帯（会社等の独身寮の入居者を含む）□　寮・寄宿舎の学生・生徒 □　病院・療養所の入院者 □　社会施設の入所者 □　その他 □
住宅の建て方	一戸建 □　長屋建 □　共同住宅 □（1・2階建 □ 3〜5階建 □ 6〜10階建 □ 11階建以上 □）　その他 □
世帯番号	100のケタ 1 2 3 4 5 10のケタ 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1のケタ 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
この世帯の調査票 ＿枚のうち＿枚目	100のケタ 1 2 3 10のケタ 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1のケタ 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
調査区番号	＿＿－＿＿

（世帯では，太わくの中だけに記入してください。）

汚したり 折ったり 丸めたりしないでください

項目	1	2	3	4	5
世帯員全員について 6 9月24日から30日までの1週間に仕事をしましたか 仕事とは 収入を伴う仕事をいい 自家営業(農業や店の仕事など) の手伝いや 内職・アルバイトも含めます 通学には 予備校・洋裁学校などに通っている場合も含めます	少しでも仕事をした人は（家事・通学だけの場合は含めません）：主に仕事 □ 家事などのほか仕事 □ 通学のかたわら仕事 □ →（7〜10欄にも記入） 少しも仕事をしなかった人は：仕事を休んでいた □（7〜10欄にも記入）仕事を探していた □ 家事 □（記入おわり）通学 □（7欄まで記入）その他（幼児高齢など）□（記入おわり）	同左	同左	同左	同左
就業者・通学者について 7 従業地又は通学地 仕事も通学もしている人は 仕事をしている場所について記入してください 他の市区町村の場合は その都道府県・市区町村名（11大都市の場合は区名まで）も書いてください 11大都市とは 東京都区部と札幌・横浜・川崎・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・北九州・福岡の各市をいいます	自宅（住み込みを含む）□ 同じ市町村 □ 他の市区町村 □ （所在地を記入）都道府県／市郡支庁／区町村	同左	同左	同左	同左
8 勤めか 自営かの別 パートタイムで雇われている人は 雇用されている人に含めます 業主とは 個人で事業を経営している人(農家などを含む)や自由業の人をいいます	雇用されている人 □ 会社などの役員 □ 雇人のある業主 □ 雇人のない業主 □ 家族従業者 □ 家庭内の賃仕事 □	同左	同左	同左	同左
9 勤め先・業主などの名称及び事業の種類 仕事をしている事務所・工場・店などの名称(官公庁の場合は課名まで) と事業の種類について書いてください 事業の内容がよくわかるように「国勢調査についてのお願い」の記入例を参考にしてくわしく書いてください	勤め先・業主などの名称： 事業の種類：				
10 本人の仕事の種類 仕事の内容がよくわかるように「国勢調査についてのお願い」の記入例を参考にしてくわしく書いてください					

世帯では 右の欄には記入しないでください

項目	1〜5（各列同じ）
従業地又は通学地（「他の市区町村」の場合）都道府県 10のケタ	1 2 3 4
都道府県 1のケタ	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
市区町村 100のケタ	1 2 3 4 5 6 7
市区町村 10のケタ	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
市区町村 1のケタ	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
産業分類	農業 林業 漁業 鉱業 建設 製造 電気 運・通 卸・小 金融 不動産 サービス 公務 他

	産業		職業	
1	A農 B林 C漁 D鉱 E建 F製 G電 H運 I卸・小 J金 K不 Lサ M公 N	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9（3段）	0専 1管 2事 3販 4農 5鉱 6運・通 7技 9保 Vサ N	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 V（3段）
2	同上	同上	同上	同上
3	同上	同上	同上	同上
4	同上	同上	同上	同上
5	同上	同上	同上	同上

Sample